

ピカマル 人感チャイムセット

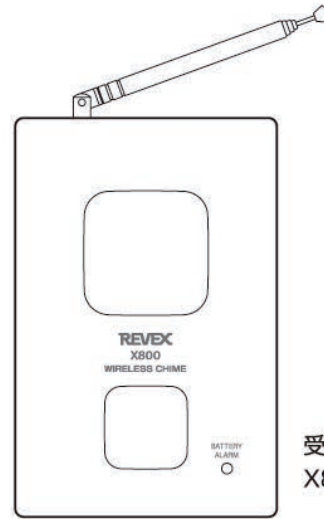
X880SLは、X80SLとX800のセット品の品番です。

取扱説明書

[X80SL単体説明書兼用]



ピカマル人感送信機
X80SL(防沫形)



受信チャイム
X800(室内用)

このたびは人感チャイムセットX880SLをご購入いただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただきますようお願い申し上げます。また、取扱説明書と台紙はご購入時のレシートの写しとともに大切に保管してください。

この人感チャイムは、配線不要・設置が簡単で、どこにでも使用できるワイヤレスチャイムです。人の動きを感知すると、回転光又は点滅光で警告、室内へチャイム音とフラッシュでお知らせします。

ご用意いただく電池：新品(購入したばかり)の単3形アルカリ電池6本(X800は別売のACアダプターX0505も使用できます。)

人感チャイムセットの構成

お買い求めいただいたX880SLは回転/点滅光付人感送信機と受信チャイムからなるワイヤレスチャイムです。

■ピカマル人感送信機(X80SL)

人の動きを感知すると回転光又は点滅光がフラッシュし、同時に電波が出ます。
防沫構造(IP44)ですから雨のかかる屋外に設置できます。

■受信チャイム(X800)

ピカマル人感送信機からの電波を受けると、16種類の音から選んだチャイム音、メロディ音、サイレン音などが鳴り、ブルー光が点滅します。この受信機は防水構造ではありませんので、室内でご使用ください。電源は電池のほか、別売のACアダプター(X0505)でも使用できます。

この商品の特徴

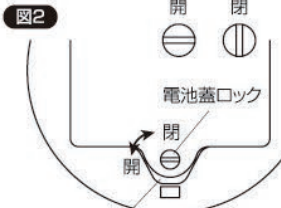
- 配線不要。人感送信機は防沫形ですから屋外に設置可能。受信機を屋内に置いておくだけで動作確認ができます。
- 電源は電池式ですから取り付け場所を限定せず、どこにでも設置できます。
- ID方式の電波を使用。混信や妨害のない技術基準認証電波(特定小電力電波)を使用していますから、離れた場所でも確実に受信して、動作したことを知らせます。
- 侵入者を感知すると赤い光が点滅又は回転しますから、その場で侵入者に警告します。同時に室内に知らせますから安心です。
- 受信機ではサイレンや犬の鳴き声などを鳴らすこともできますから、侵入者に対する威嚇効果もあります。
- 動物への威嚇、車の出入りの警告などに使用することもできます。また、車やバイク、自転車などの盗難防止用に使用できます。
- 回転式人感センサーを搭載。どの方向にもセンサーを向けられます。感知距離は5m以下。
- 人感送信機は取付プレートを設置して本体に差し込む構造。本体には磁石が埋め込まれていますから、鉄骨、鉄柱、鉄板には本体を直接貼り付け可能。ALCコンクリート、セラミック外壁面には取付プレートで木ネジ止め、ポールにはマジックベルトで装着可能。ガラス面などは両面テープで張り付け可能。あらゆる場所に取り付けできます。
- 人感送信側の選曲ボタンを押して受信機のチャイム音を選べます。
- Xシリーズのすべての送受信機が増設可能です。

■ピカマル人感送信機X80SL

1) 取付プレートを本体から外します。 (図1)
A部を押しつけながら、本体を引き抜きます。(図1)



2) 電池は新品の単3形アルカリ電池3本を別途ご用意ください。(電池は付属していません)。電池は3本とも同一メーカー、同パック品の新品電池をご用意ください。

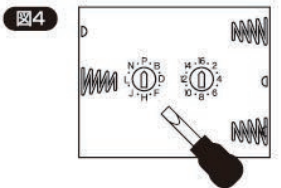


3) 本体背面底部の「電池蓋ロック」をコイン又は爪の先で90°回して「開」にします。(図2)

4) 指先でB部を引っ掛けて引き上げ、電池蓋を開けます。(図3)



5) 電池ケース底面の白い丸いスイッチの矢印を付属の黒い(-)ドライバーでゆっくりと回して、初期設定(P-16)以外の数字とアルファベットを選びます。(IDコードの設定)。(図4)



このID番号を覚えておき、受信機のIDコードを同一のID番号に設定してください。送信機のID番号が受信機と同じ場合にのみ、受信機が受信します。(図5)



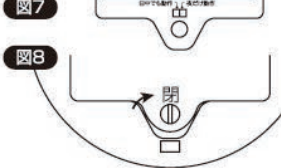
[ご注意]

初期設定のID番号(P/16)のまま使用しますと、ご近所の電波に混信し、センサーが動作していないのに、チャイム音が鳴ります。これは同一のID使用による混信のためです。混信を避けるためには、必ずお客様独自のID番号に設定してください。

6) 電池を入れます。丸い突起が(+)側、スプリングが(-)側です。(図6)



7) 「日中でも動作」/「夜だけ動作」の切換えスイッチを、好みの側に切替えます。(図7)。



8) 電池蓋を閉めます。コインで「閉」に回してください。(図8)



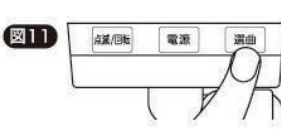
9) 電源スイッチを1回押すと赤い光が15回ほど点滅します。(図9)



10) 点滅が終わるとセンサーの前で動けば感知して、光ります。点滅/回転ボタンを押して好みの光り方にします。(図10)



11) チャイムや曲が鳴り終わった後に、選曲ボタンを押せば、曲を切り替えることができます。X800の準備ができてから選曲操作をします。(図11)



12) 人感センサーが1回感知すると点灯時間は15秒間です。人や車が前に居て感知し続けるときは、連続して動作します。



13) 電池切れ表示について。電池がなくなってくると、動作後に赤いLEDが2個だけ、点滅します。点滅し始めたら早めに電池を交換してください。(図12)

14) 人感センサーについて

●人感センサーは水平方向に360°回転することができます(図13)。また、垂直方向に140°方向を変えることができます(図14)。回すときは、ゆっくりと静かに回してください。目的物の方向にセンサーを自由に向けることができます。

図13 水平方向に360°回転

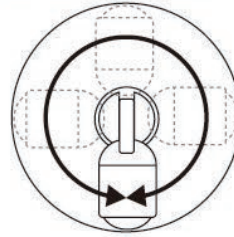
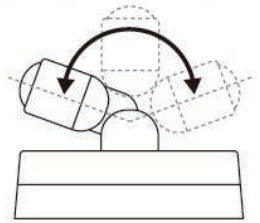


図14 垂直方向に140°回転



●人感センサーの感知範囲は水平方向120°、垂直方向120°、感知距離は5m程度です。設置する高さが低い場合や障害物がある場合は感知範囲が狭くなることがあります(図15)(図16)。

図15

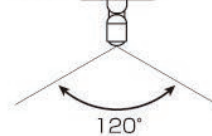
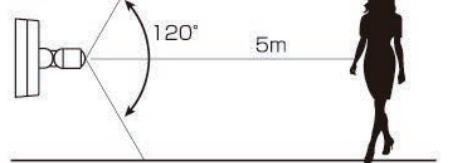


図16

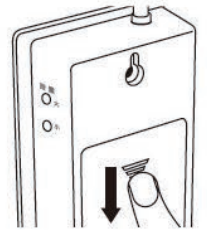


●人感センサーの特性については、「ご使用上の注意」(5.人感センサーについて)をご熟読ください。

■受信チャイム(X800)

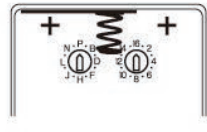
1) 裏蓋を押し下げて外します。(図17)

図17



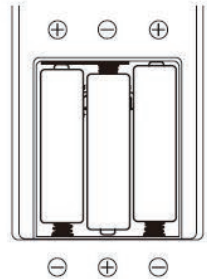
2) 付属の黒い小さな(-)ドライバーを使用して、人感送信機と同じIDコード(アルファベットと数字)を選びます。送信機と受信機が同一番号でない場合は動作しません。(図18)

図18



3) 新品の単3形アルカリ電池3本の(+), (-)を確認しながら正しく入れます(図19)。別売のACアダプターX0505をご使用になる場合は、電池を併用しないでください。

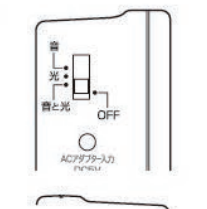
図19



4) 電池蓋をスライドして閉めます。

5) 左側面のスイッチを「音と光」にします。(図20)

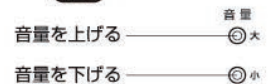
図20



6) 右側面の音量ボタンの小を2~3回押します(図21)。音が鳴り光が点滅することを確認します。

7) チャイム音(メロディ音)の選曲について。

図21



①ピカマル人感送信機の選曲ボタンを押すと曲が一つ進みます(図11)。曲が終わったら、次の曲を選曲して下さい。

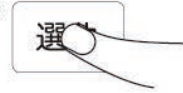
②受信機でモニターしながら、好みの曲が聞こえたら、選曲を停止して下さい。番号の順に曲が鳴ります。

③チャイム音の種類は、下記の順です。

- | | | |
|------------------------|---------------|-----------------|
| 1. ピンポン ピンポン(チャイム音) | 7. バスカー | 13. 犬の鳴き声 |
| 2. ピンポン パンポン(チャイム音) | 8. 愛のオルゴール | 14. プザー音 |
| 3. エリーゼのために | 9. ホームスイートホーム | 15. サイレン音(30秒間) |
| 4. チャイルドフッドリメンバード | 10. ジングルベル | 16. サイレン音(30秒間) |
| 5. グリーンスリーブス(イングランド民謡) | 11. ハッピーバースデイ | |
| 6. おおスザナ | 12. 小鳥の鳴き声 | |

④途中で中止して1.「ピンポン」音に戻したいときは、選曲ボタンを10秒間押し続けます。「ピンポン」音が聞こえたら、1. から選曲をやり直してできます(図22)。

図22



10秒間押し続けると1のピンポン音に戻る

ご使用上のご注意(よくお読みください)

- ピカマル人感送信機X80SLは防沫・防雨構造ですから、電池蓋を「閉」にして使用してください。また、内部を開けないようにしてください。内部を開けると保証範囲外となります。また、防水ではありませんので、水が溜まる場所には設置しないでください。
- 取付時や取り付け後に床面に落下させますと危険ですし、破損する恐れがあります。テープや取り付けネジでの設置にあたり、本器を落下させないようにご注意ください。屋外設置の場合は、風雨にあおられて落下しないようしっかり固定してください。
- 高温の場所や振動の激しい場所では使用しないでください。
- 人感センサーの感度調整、点滅時間の調整はできません。

5. 人感センサーについて。

人感センサーは赤外線動きを検知するセンサーです。屋外で使用する場合、下記の使用環境で誤動作する或いは感度が変化するなどの現象が生じることがあります。

- 屋外設置の場合は、太陽光や風により誤動作する場合があります。
- 自動車の通過時や排ガス、エアコン室外機の風の流れ、直射日光がセンサーに当たっている場合などは、連続して動作することがあります。
- 犬、猫、鳥などに感知することがあります。
- 夏季の高温時には人を感知しにくくなり、センサーに近接した時のみ感知する場合があります。
- センサーに向かって歩く場合は感知しにくくなります。

6. 電池について。

- 電池切れ表示(X80SLは、正面左右2個の赤LED)、(X800は正面右下の赤LED)が点滅又は点灯した時は電池切れです。早めに新品電池に交換してください。
- 電池は新品の単3形アルカリ電池をそれぞれ3本同時に交換してください。
- 長期間使用しないときは、必ず、電池を抜いて保存してください。液漏れにより機器を壊す、周囲を汚すなどの恐れがあります。

7. 外部電源について。

受信チャイム(X800)は電池使用のほか、別売の専用外部電源(Xシリーズ ACアダプター品番X0505)を使用することができます。上記以外のACアダプターは使用しないでください。発熱、故障の原因となります。また、電池とACアダプターの併用はしないでください。電池を入れたままにしていると、液漏れによる故障の原因となります。

重要なお知らせ

- この商品は警告、報知用であり、生命救助、事故防止、犯罪防止等を目的とする機器ではありません。死亡・障害・強盗・盗難・犯罪などの被害における責任は負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品は総務省の許可なしに改造して使用すると、電波法により罰せられます。
- 心臓ペースメーカーや特殊な医療機器に対する影響はほとんどありませんが、念のため安全管理上、送信機を対象物から50cm以上離してご使用ください。

X80SLの設置方法

屋外設置の場合は、X80SLのセンサーレンズに太陽光が直接当たらない場所を選んで設置してください。

鉄柱、鉄板面に	壁面に	ポールに	ガラス面、金属面に
鉄柱、鉄板などの鉄部に本体だけを貼り付けます。磁石内蔵だから、ワンタッチで取り付けられます。 磁石内蔵 鉄部に直接貼付けできます	壁面に付属のネジと樹脂リブを使用して多機能取付プレート止めます。 1カ所だけで壁面に引掛けて止めることができます 3本のネジでしっかりと固定できます ※ネジ止め方法は図7参照 	ポールに多機能取付プレートを付属のマジックベルトで固定します。 プレート マジックベルト	ガラス面や金属面など平滑面に。付属の両面テープで張り付けることもできます。 両面テープ

多機能取付プレートに上から本体を差し込みます。

人感センサーをゆっくりと動かし、目的の方向に向けます。

※電池交換時は、A部を押しつけて本体を上へ引き上げ、本体を外します。

スイッチが上にくるように差し込みます
A 下向き

図7 ネジ止め方法

コンクリート壁/セラミック壁
金属板の場合

①ドリルで穴をあける



②ハンマーで壁面に樹脂リブを打ち込む



③ドライバーで木ネジをネジ込む



④2~3mm残す



増設について

X880SLは、セットで使用するだけでなく、別売のXシリーズ全ての単品送信機や受信機を増設することができます。異なる音を鳴らす場合は16個まで、同一の音の場合は無限に送信機の増設が可能です(電波の届く範囲でご使用いただけます)。また、一つの送信機に対して複数の受信機をほぼ同時に鳴らすこともできます。

■増設できる送信機。

受信機X800Iに対してXシリーズのすべての送信機を複数個増設できます。

- ①押しボタン送信機 X10, X10D, X10R
- ②ドア窓送信機 X30
- ③人感送信機 X50, X80SL, X55
- ④音センサー送信機 X70
- ⑤ビームセンサー送信機 X90

■増設できる受信機。

送信機X80SLに対してXシリーズすべての受信機を増設できます。

- ①Xシリーズ受信機 X800, X1800, X100, XL3000, X1400
- ②XシリーズPREMIUM受信機 X200, X900
- ③Xシリーズ中継器 X2000

■増設方法

- 送信機、受信機を増設する場合、すべての送受信機のIDコードを同一のIDコードに設定してください。
- 送信機毎に受信音を変えたい場合は、送信機の選曲ボタンを押して、曲を選んで使用します。
- 増設時のご注意
 - ①複数の送信機を使用する場合、受信中の音と光が止まるまでは、次に動作した送信機の電波を受信することはできません。
 - ②複数の送信機が同時に動作した場合は、電波干渉により受信機が動作しない場合があります。
 - ③複数の受信機を至近距離に並べて使用する場合は、干渉により受信しないこともあります。

保証規定 保証期間は購入後1年間です

- 本商品には保証書はついておりません。お買い求めになった店舗のレシートの写しを保証書代わりに保管しておいてください。無償保証を依頼するときはレシートの写しを添えて当社お客様相談室にご連絡ください。
- 本商品を購入後1年以内に発生した故障、不具合の場合は下記の無償保証規定に従って無償で修理又は交換いたします。故障の状況を明確にして当社までご連絡ください。

無償保証規定

- 1) 取扱説明書及び本商品の注意書きに従った正常な使用にもかかわらず、保証期間内に故障した場合、無償修理又は交換いたします。
- 2) 故障の場合はご購入の販売店ではなく、直接、当社のお客様相談室に電話・FAX又はeメールなどでご連絡ください。
- 3) 無償保証に該当する故障の場合は往復の送料は弊社が負担いたします。
レシートの写しの提示がなく、ご購入日が明確でない場合及び保証期間内でも次の事項に当てはまる場合は有償修理となります。

有償修理

- a) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障及び損傷。
- b) お買い上げ後の落下、取付場所の移動、輸送、不適當保存時の故障及び損傷。
- c) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や冬季乾燥時の異常電圧その他の防御できない外部要因による故障。
- d) 一般家庭以外の用途(例えば業務用の繁雑、長期使用、車両・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- e) 無償修理交換以外の運送費、諸掛費用はお客様のご負担となります。

*本保証規定は日本国内においてのみ有効です。This warranty valid only in JAPAN.

リーベックス株式会社 〒333-0801 埼玉県川口市東川口3-10-5

お客様相談室

時間: 月～金の9時～12時、13時～17時30分
※土、日、祝日はお休みです。

TEL: 048-294-4945 FAX: 048-294-4948
<http://www.revex.jp/>